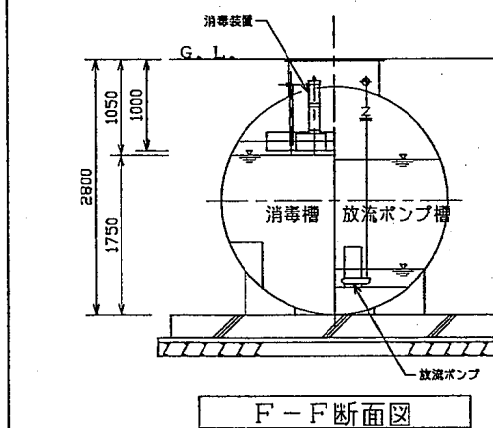
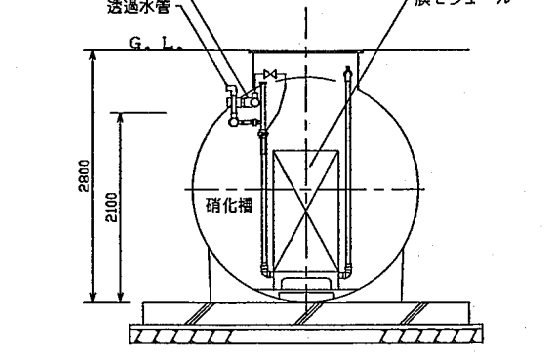
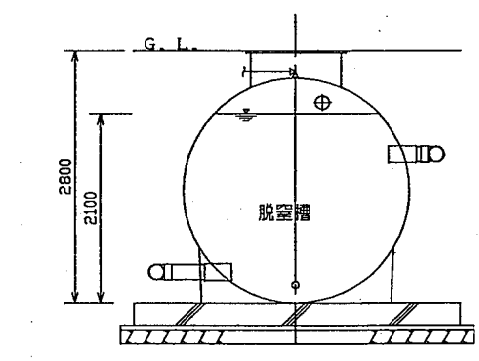
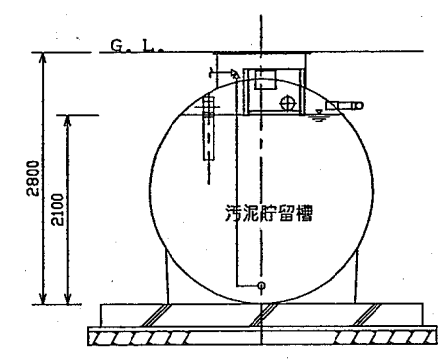
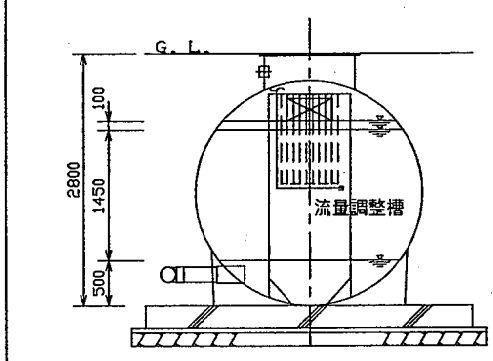
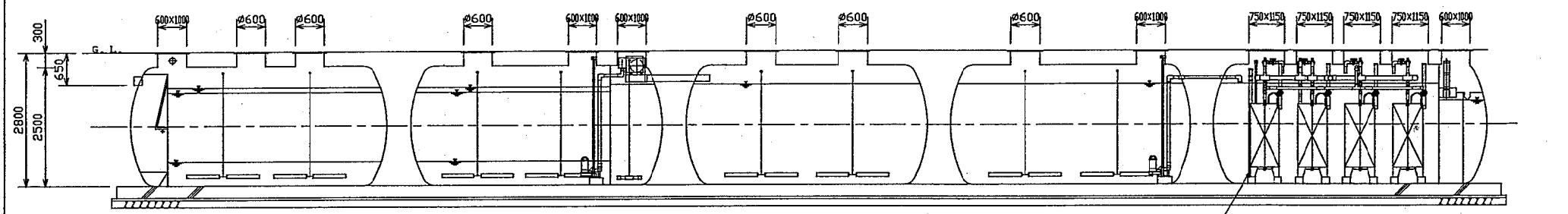
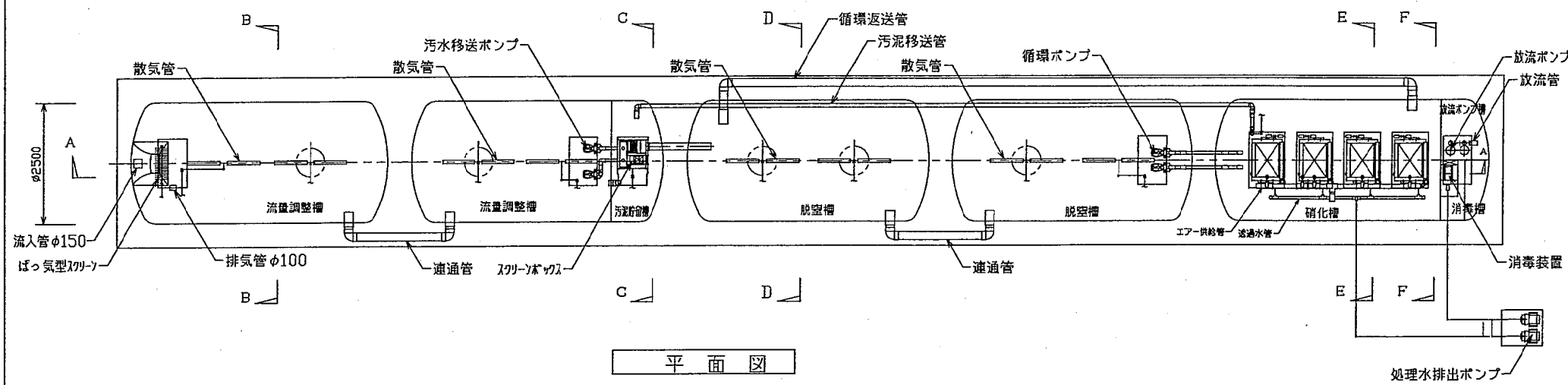


型式適合認定書別添仕様書及び図面 建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による膜分離活性汚泥方式【大臣認定番号(認定年月日): DW3N-8266(平成14年3月14日)】

会社名	株式会社クボタ		
住所	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 ☎06-6648-2111		
型式	クボタ浄化槽 KM-SG-NP-5B		
型式適合認定番号	型01Caa0a1091448	認定年月日	平成14年5月24日
処理対象人員	150~3500人	日平均汚水量	60.0~175.0m ³ /日
放流水質	法令上の性能 : BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下 T-N 10mg/L以下 T-P 1mg/L以下		
	移行認定《認定番号: DW3N-8266(平成14年3月14日)》による性能 BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下 T-N 10mg/L以下 T-P 1mg/L以下		



仕様表	
有効容量 (m ³)	ばっ気型スクリーン 0.77~4.98
容量 (m ³)	流量調整槽 15.10~70.70
	脱窒槽 15.60~55.60
法 (mm)	硝化槽 15.50~45.60
	汚泥貯留槽 4.10~12.50
	消毒槽 1.55~2.83
寸	ばっ気型スクリーン 幅 900~2500 長さ 750~1400 深さ 1300~1750
	流量調整槽 幅 2500 長さ 4610~20000 深さ 1000~1550
	脱窒槽 幅 2500 長さ 4200~12800 深さ 1800~2100
	硝化槽 幅 2500 長さ 3700~10000 深さ 2100
法 (mm)	汚泥貯留槽 幅 2500 長さ 1100~3000 深さ 2100
	消毒槽 幅 1250 長さ 1000~1500 深さ 1750~2000

仕	切	体材質	FRP	板厚	8
仕	切	板材質	FRP	板厚	6~9
材	ばっ気型	スクリーン目幅 (mm)	35 (固定式)		
	スクリーン	ばっ気空気量 (m ³ /m ³ ・時)	1.25以上		
料	原水ポンプ槽	有効容量 (m ³)	時間最大汚水量の15分間以上		
	流量調整槽	排出時間 (時間)	5~20		
材	量調整槽	ばっ気空気量 (m ³ /m ³ ・時)	0.75以上 (間欠)		
	脱窒槽	流量調整比 (-)	1.0~1.5		
質	硝化槽	T-N容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.2以下		
	脱窒槽	攪拌用空気量 (m ³ /m ³ ・時)	0.5以上 (間欠)		
及	硝化槽	T-N容積負荷 (kg/m ³ ・日)	0.25以下		
	脱窒槽	BOD容積負荷 (kg/m ³ ・日)	1.0以下		
び	槽	M L S S (mg/L)	20,000以下		
	消毒槽	ばっ気空気量 (m ³ /m ³ 汚水)	45以上		
機	汚泥貯留槽	滞留時間 (分)	日平均汚水量の15分間以上		
	汚泥貯留槽	汚泥移送方法	エアリフトポンプ又は汚泥移送ポンプ		
械	泥留	滞留日数 (分)	7日以上		
	膜装	膜面積/枚 (m ²)	0.8		
設	分置	膜枚数/基 (枚/基)	25又は50 (最大)		
	離	膜総枚数 (枚)	125~450		
の	送	透過流速 (m ³ /m ² ・日)	0.4~0.75		
	風	吐出風量 (L/分)	120~9300		
仕	機	台数 (台)	スクリーン用 1、流量調整 1 ばっ気用 2又は3		
	様	圧力計	負圧計 1個、処理水排出ポンプ吸引側		

備	凝集剤	材質	PE又は電磁ダイヤフラム式定量ポンプ	1台
	注入装置	PVC	100~400L貯留 (7日分以上)	
の	送	型式	ローリ-式又はR-式又はローリ-式	
	風	吐出風量 (L/分)	120~9300	
仕	機	台数 (台)	スクリーン用 1、流量調整 1 ばっ気用 2又は3	
	様	圧力計	負圧計 1個、処理水排出ポンプ吸引側	
の	流	量積算計	流量積算計 1個、処理水排出ポンプ吐出側	
	流	入管・移流管・放流管	材質	PVC 内径(mm) 50~150
の	汚	泥移送管・循環移送管	材質	PVC 内径(mm) 50~150
	送	気管	材質	PVC 内径(mm) 20~100
の	マ	ンホール	材質	鋳鉄/FRP/レジンコンクリート 内径(mm) 600
	チ	ェッカープレート	材質	縞鋼板/鋳鉄/FRP 内径(mm) 600×1000 600×1200 750×1150

注) 寸法の単位はmm、容量の範囲はm³とする。
注) 容量、寸法については範囲で示す。
注) 「深さ」は有効水深とする。

特記事項
・振動、騒音、防臭対策は必要に応じて行う。
・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。